

【目次】

1. 研修会・セミナー
2. 産業保健トピックス
3. 産業保健相談員アラカルト
4. センターからのご案内
5. 編集後記

【1】研修会・セミナー

研修会・セミナーの詳細は、「実施予定の研修」をご覧ください。
<https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar#schedule-seminar>

【申込期間中の研修】

申込みは、各研修の申込フォームからお申し込みください。

★新着

10月の研修をアップしました！

- 10月 3日（木）「産業医の職務～就業判定・職場巡視を中心に～」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6639>
- 10月 4日（金）「産業看護職事例検討会「メンタル不調者の復職支援」を共有します」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6640>
- 10月 8日（火）「Life is Motion 生きることは動くこと～健康寿命の延伸のために動くことからはじめよう！～」
1回目：脳血管疾患
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6641>
- 10月10日（木）「防ごう！ロコモティブシンドローム・サルコペニア対策」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6642>
- 10月10日（木）「SBIRTS普及促進セミナー」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6647>
- 10月18日（金）「産業カウンセリング研修～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～
<2期シリーズ：1期4回>1期-3回目」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6643>
- 10月21日（月）「ライフステージに応じた女性の健康管理」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6644>
- 10月25日（金）「職場の感染症対策」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6645>
- 10月31日（木）「治療と仕事の両立支援のための事例検討会（不妊治療と仕事の両立支援）」
詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/6646>

☆再掲！

- <8月>
- 8月 7日（水）「衛生委員会の活性化について」
- 8月 9日（金）「体験学習「コミュニケーション」～職場でのコミュニケーションを体験的に学ぶ～4-4回目」
- 8月20日（火）「法令順守型から自律的な管理へ
～自律的な管理に必要な化学物質の危険性・有害性の理解～」
- 8月21日（水）「産業保健に関わる最近の重要な法改正等について」

- 8月23日(金) 「産業カウンセリング研修～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～
 <2期シリーズ:1期4回>1期-1回目」
- 8月26日(月) 「事例から考える産業保健活動 ～衛生委員会、職場巡視、産業医面談～」
- 8月28日(水) 「新型コロナウイルス罹患後症状(後遺症)とwithコロナ時代の就労支援」
- 8月30日(金) 「治療と仕事の両立支援のための事例検討会」
- <9月>
- 9月4日(水) 「がん治療と仕事の両立支援セミナー
 『がん』の正しい知識と理解・仕事を続ける際に想定される課題と職場の配慮」
- 9月4日(水) 「両立支援コーディネーター交流会」
- 9月6日(金) 「若年性認知症セミナー～若年性認知症の最近の話題について～」
- 9月10日(火) 「災害時にも労働者の健康を守り産業を守る産業保健の役割2回目」
- 9月11日(水) 「治療と仕事の両立支援セミナー
 『事業場における治療と仕事のガイドライン』を活用した情報共有のコツ」
- 9月20日(金) 「産業カウンセリング研修～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～
 <2期シリーズ:1期4回>1期-2回目」
- 9月25日(水) 「障害のある従業員への『合理的配慮』について」
- 9月27日(金) 「簡易測定器による測定について」

【2】産業保健トピックス

- ◇「個人事業者等の健康管理に関するガイドライン」が策定されました(山梨労働局)
- ◇「化学物質管理強調月間」について～第1回化学物質管理強調月間のスローガンを募集します～(厚生労働省)
- ◇労災疾病等医学研究普及サイトの御案内～「アスベスト」について～(お知らせ)
- ◇「第17回じん肺診断技術研修」開催のご案内(お知らせ)

詳細は、ホームページの「新着情報」をご覧ください。
<https://www.yamanashis.johas.go.jp/topics>

【3】産業保健相談員アラカルト

《新型コロナウイルス感染症が増えています》

産業医学担当 刑部 利雄
 (吉田医院)

新型コロナウイルス感染症は、今年の2月に第10波のピークを認め、その後減少傾向に転じていたが、5月下旬から再び上昇しはじめ7月14日までの一週間の患者数は全国約5,000の定点当たり11.18人と前週の人数を上回っています。地域別にみると北海道、沖縄県以外の都府県で増加しており、第11波の到来かと懸念されています。ちなみに昨年も9月にピークを認める流行がありました。山梨県の患者数は、定点当たり8.49人でやはり前週よりも増加しています。現在流行しているウイルスは、オミクロン株の新たな変異株であるKP.3が主体であるとされています。このウイルスは、症状は比較的軽いことが多い割に感染力が強いということです。

夏休みに入りさまざまなイベントや旅行等、人の集まる機会が増えてくるこの時期、当然感染の機会は増加してきます。エアコンの使用で締め切った室内にいたることが多くなりますが、感染予防のためには、定期的な換気が必要です。また、従来から言われているように、人込みでのマスクの着用、

手洗い、うがい等の基本的な予防策も忘れてはなりません。
小児の間では手足口病、溶連菌感染症なども流行しています。これらの病気は、大人にも感染することがありますので注意が必要です。

また、連日のように猛暑の日が続いており、熱中症の危険度も高くなっています。
こまめな水分補給、不必要な外出を避けるなどの対策もしてください。
いずれにしても十分な感染症対策をして、この夏を楽しいものにしてください。

【４】センターからのご案内

山梨産業保健総合支援センターでは働く人々の健康を確保するため、研修会の実施や相談への対応、産業保健に関する情報の発信など「産業保健スタッフの活動へのサポート」を実施しています。

★ご相談・ご質問の受付★

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっておりますので、お気軽にご連絡ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1170>

【５】編集後記

7月18日、山梨県をはじめ関東甲信地方では梅雨明けしたと見られるとの発表があり、その後は連日のように35℃以上の猛暑日を記録し、夜も25℃を下回らない熱帯夜が続くなど災害級の暑さが続いています。

この暑い夏を乗り切るために、私は生活のリズムを乱さないことと睡眠量の確保、日中はこまめに水分補給することや屋外活動は無理をしないなど心掛けていますが、皆様は暑さ対策を講じていますでしょうか？

ところで、いよいよパリ五輪がはじまり、ライブ配信や深夜を中心としたテレビ放送が予定されています。私自身は各種球技やメダルが期待される競技・種目など気になるところが多いのですが、寝不足にならないよう節制してテレビ観戦・応援をしたいと思っています。

睡眠不足は熱中症のリスクを高めるなど身体への悪影響をもたらしますので、皆様、特に屋外作業の方におかれましては、睡眠不足など日常の健康管理に気を付けながら応援しましょう！（小林）

配信の解除をご希望の方は、「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
